

館山市公共施設 個別施設計画
〈消防団施設〉

令和 4 年 3 月

館山市

館山市公共施設 個別施設計画〈消防団施設〉

目次

第1章 計画の概要

1 計画策定の目的	-----	3
2 計画の背景と位置づけ	-----	3
3 計画の期間	-----	4
4 計画の対象施設	-----	4

第2章 施設マネジメント

1 老朽化の現状	-----	5
2 対策の優先順位		
「点検・修繕、改修、適正配置等の基本的な考え方」	-----	7

第3章 基本方針

1 公共施設等総合管理計画の基本方針	-----	8
--------------------	-------	---

第4章 個別施設計画

「施設方向性、対策内容と実施時期、対策費用（概算）」	-----	10
----------------------------	-------	----

第5章 計画の継続的運用方針等

1 維持管理の項目・手法等	-----	13
2 施設のデータ整備と活用	-----	13
3 推進体制について	-----	14
4 計画の見直し等について	-----	15
5 変更、改訂等履歴	-----	15

添付資料

館山市建築系公共施設カルテ

参考資料：関連計画等

第 3 次館山市行財政改革方針(H30.4 月)
館山市公共施設等総合管理計画 (H29.6 月)

第1章 計画の概要

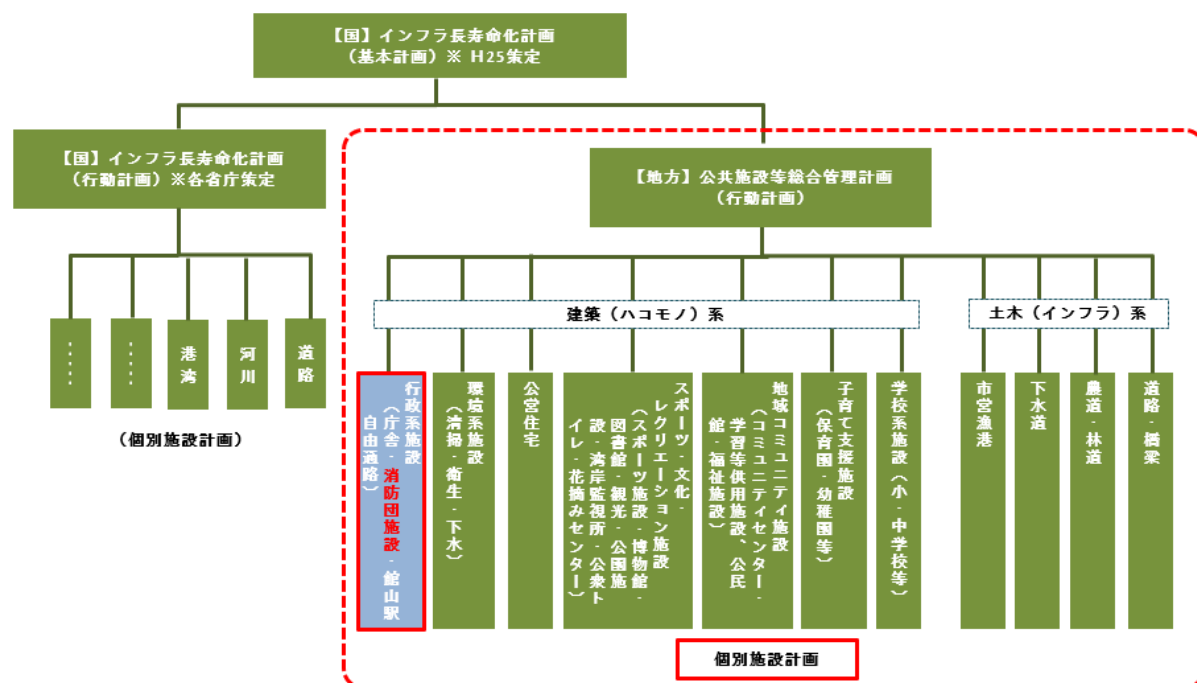
1 計画策定の目的

本計画は、平成29年6月に策定した「館山市公共施設等総合管理計画」を推進するため、建築系公共施設の劣化状況等を把握し、今後の施設方向性を定めることで、改修・更新費用の平準化や維持管理経費縮減、施設の再配置等に資することを目的としています。

2 計画の背景と位置づけ

公共施設等の老朽化が顕在化し社会問題となったことから、国は、平成25年に「新しく造ること」から「賢く使うこと」への転換を柱とした「インフラ長寿命化計画」を策定し、平成26年には、地方公共団体に対して人口予測なども踏まえた中長期的な視点による「公共施設総合管理計画」の策定を要請しました。

これを受け、本市では、平成29年6月に「館山市公共施設等総合管理計画」を策定し、個別施設ごとの具体的な対応方針を「個別施設計画」として定めることとしています。



(計画の位置づけ)

3 計画の期間について

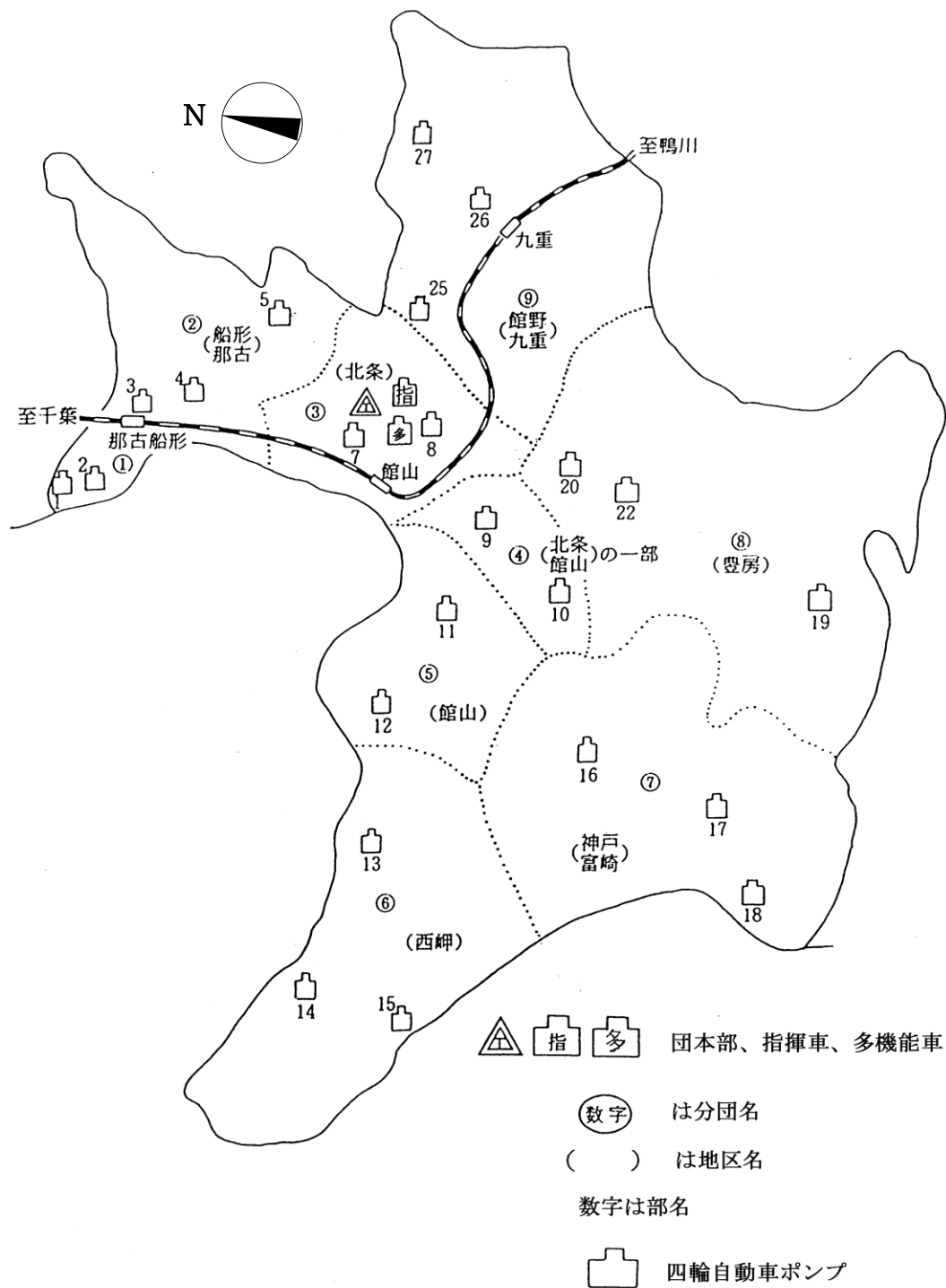
「令和4年度（2022）～令和18年度（2036）」の15年間とし、本書ではその第1期計画として令和13年（2031）までの工程を示すこととします。

（計画の見直しについては第5章3参照）

4 計画の対象施設

No.	施設名称	所在地
1	消防団第1分団第1部詰所	船形 1277-7
2	消防団第1分団第2部詰所	船形 410-1
3	消防団第1分団第3部詰所	船形 262-3
4	消防団第2分団第4部詰所	那古 1125-2
5	消防団第2分団第5部詰所	亀ヶ原 589-3
6	消防団第3分団第7部詰所	北条 1731-6
7	消防団第3分団第8部詰所	北条 1559-31
8	消防団第4分団第9部詰所	長須賀 46-3 他
9	消防団第4分団第10部詰所	下真倉 660-2 他
10	消防団第5分団第11部詰所	館山 254
11	消防団第5分団第12部詰所	沼 1029-5
12	消防団第6分団第13部詰所	見物 49-1 他
13	消防団第6分団第14部詰所	波左間 548-10
14	消防団第6分団第15部詰所	伊戸 1131
15	消防団第7分団第16部詰所	藤原 905-3
16	消防団第7分団第17部詰所	犬石 596-3
17	消防団第7分団第18部詰所	大神宮 152
18	消防団第8分団第19部詰所	神余 5361-1
19	消防団第8分団第20部詰所	南条 512-1
20	消防団第8分団第22部詰所	大戸 190-6
21	消防団第9分団第25部詰所	山本 1136-8
22	消防団第9分団第26部詰所	安東 10-2 他
23	消防団第9分団第27部詰所	竹原 708-1

<参考> 消防団詰所配置図



第2章 施設マネジメント

1 老朽化の現状 《簡易評価》

施設名称	耐用 年数	築 年数	屋根 屋上	外壁	内部 仕上げ	電気 設備	機械 設備	健全 度
消防団第1分団第1部詰所	17	38	C	C	B	B	B	62
消防団第1分団第2部詰所	17	2	A	A	A	A	A	100
消防団第1分団第3部詰所	17	40	B	A	D	C	C	49
消防団第2分団第4部詰所	17	6	A	A	A	A	A	100
消防団第2分団第5部詰所	17	39	C	A	B	B	B	79
消防団第3分団第7部詰所	17	8	—	A	A	A	A	—
消防団第3分団第8部詰所	17	24	B	A	B	B	B	82
消防団第4分団第9部詰所	17	5	A	A	A	A	A	100
消防団第4分団第10部詰所	17	4	A	A	A	A	A	100
消防団第5分団第11部詰所	17	18	A	B	A	A	A	93
消防団第5分団第12部詰所	17	10	A	A	A	A	A	100
消防団第6分団第13部詰所	17	40	C	B	C	C	C	50
消防団第6分団第14部詰所	17	37	B	C	B	B	B	65
消防団第6分団第15部詰所	17	34	B	B	B	B	B	75
消防団第7分団第16部詰所	17	42	B	A	C	C	C	60
消防団第7分団第17部詰所	17	28	B	B	B	B	B	75
消防団第7分団第18部詰所	17	22	D	A	C	B	B	64
消防団第8分団第19部詰所	17	0	A	A	A	A	A	100
消防団第8分団第20部詰所	17	11	A	A	A	A	A	100
消防団第8分団第22部詰所	17	19	B	B	A	A	A	91
消防団第9分団第25部詰所	17	22	A	A	B	B	B	84
消防団第9分団第26部詰所	17	7	A	A	A	A	A	100
消防団第9分団第27部詰所	17	32	C	C	C	B	B	49

※築年数は令和3年4月1日時点の年数を記載しています。耐用年数超は赤字としています。

※学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月 文部科学省）に準じて簡易調査及び評価を実施しています。解説書に準じ、屋根・屋上、外壁、内部仕上げ、電気設備、機械設備とし、目視、ヒアリング等による調査になります。各調査項目において、A～Dの簡易評価を行い、健全度を算出します。詳細については、次ページを参照してください。

※「—」と記載のあるものは、目視による簡易調査が不可だった内容になります。

※屋根には軒の出、庇（ひさし）を含みます。外壁にはサッシ類を含みます。電気設備・機械設備は配管類を指します。

評価基準

目視による評価【屋根・屋上、外壁】

評価	基準
良好 A	概ね良好
B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)
C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)
劣化 D	早急に対応する必要がある (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等

経過年数による評価

【内部仕上げ、電気設備、機械設備】

評価	基準
良好 A	20年未満
B	20～40年
C	40年以上
劣化 D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

①部位の評価点

	評価点
A	100
B	75
C	40
D	10

②部位のコスト配分

部位	コスト配分
1 屋根・屋上	5.1
2 外壁	17.2
3 内部仕上げ	22.4
4 電気設備	8.0
5 機械設備	7.3
計	60

③健全度

$$\text{総和(部位の評価点} \times \text{部位のコスト配分)} \div 60$$

※100点満点にするためにコスト配分の合計値で割っている。
※健全度は、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示す。

(右図「劣化状況調査票」記入例における健全度計算例)

	評価		評価点		配分	
1 屋根・屋上	C	→	40	×	5.1	= 204
2 外壁	D	→	10	×	17.2	= 172
3 内部仕上げ	B	→	75	×	22.4	= 1,680
4 電気設備	A	→	100	×	8.0	= 800
5 機械設備	C	→	40	×	7.3	= 292
						計 3,148
						÷ 60
						健全度 52

出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月 文部科学省）

2 対策の優先順位「点検・修繕、改修、適正配置等の基本的な考え方」

消防団詰所は、災害時の活動拠点、車両車庫、災害予防の指導・啓発としての役割に加え、地域と連携した地域防災力の要として、市が設置し、団に貸与しています。

詰所の維持管理にあたり、市の非常勤特別職である消防団員は、施設の日常的な目視点検及び不具合の把握を行い、必要な修繕及び管理を適宜行うことで、災害時に、詰所や消防車両等に不具合や危害が及ばないように努めます。

特に、屋根及び外壁塗装等を計画的（10年を目安）に実施することで、令和9年度以降は、現状の建替サイクルの目安である1棟/1年を2棟/3年に延長することを目指します。

〔目標使用年数40年（現存木造施設の築年数を参考に設定）〕

法定点検の内容と対象施設については次表のとおりとなりますが、指摘事項がある場合には速やかな是正に努めます。

点検名称	対象施設	頻度	根拠法令
し尿浄化槽法定検査	第2,9,10,19部詰所	年1回	浄化槽法
し尿浄化槽保守点検	第2,9,10,19部詰所	年3回	浄化槽法

詰所の建て替えにあたり、地域防災力の要という施設特性を踏まえ、次に該当する施設については、施設のあり方を検討し、優先的に施設整備、適正配置等の対策を行います。また、団員不足等の理由による部の統合にあっては、優先順位を引き上げて整備していきます。

- ① 災害が想定される区域に位置する施設
- ② 簡易評価による健全度が低い施設
- ③ 人員不足等により、運営が難しい施設
- ④ 旧耐震基準の施設
- ⑤ 耐用年数を大幅に超過している施設

〈直近5年間(H29～)における過去の統合等履歴〉

平成30年10月：第8分団第20部・第8分団第24部 ➡ 第8団第20部として統合
(詰所は地元区へ譲渡)

〈今後の統合等の予定〉

- ・令和4年度：第9分団第26部・第9分団第27部 ➡ 第9分団第26部として統合
- ・令和5年度：第6分団第13部・第6分団第14部 ➡ 第6団第14部として統合

1 公共施設等総合管理計画の基本方針

公共施設の整備・管理に関する「基本方針」

一 公共施設の統廃合を実施する

- ◇ 国・県・民間施設など市内・郡内に所在する全ての施設の全体的な総量を考慮し「将来人口・利用実態・費用対効果・社会情勢（市民ニーズ）の変化」を踏まえ、『地区単位』又は『施設分類単位』にて、公共施設の統廃合を実施する

二 公共施設の機能複合化を実施する

- ◇ 単体的な公共施設の機能を見直し、施設機能の複合化を行い、利用率の向上を図り、地域コミュニティの活性化・子育て環境の充実・交流人口の増加などに資する「魅力ある公共施設」への転換を実施する

三 民間や地域（市民）活力を導入する

- ◇ これまで提供してきた公共施設における行政サービスは、「真に行政が主体として担うべき性質のものなのか」という視点に立ち、民間事業者や市民との協働により、施設の売却・譲渡又は運営権の委託等を実施する
 - ※ 官民連携については、PPP／PFI など先進自治体の導入事例などの調査検討を行い、最適な手法・方策により推進する

（館山市公共施設等総合管理計画（H29.6月）より抜粋）

第 4 章 個別施設計画

○個別施設計画の見方

- 計画期間
- ・施設方向性：「館山市公共施設等総合管理計画」を踏まえた今後の施設方向性を記載しています。（継続的に検討・協議等を行い、内容を変更する場合があります）
 - ・対策内容：施設方向性に基づく対策内容を記載しています。（内容や時期が変更となる場合があります）
 - ・概算費用（千円）：対策内容に係る概算費用を記載しています。（随時、修正する場合があります）

施設名称		計画期間												備考
1	消防団第1分団第1部詰所 （船形地区）	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）											老朽化が進行しているため、R4～R9の100千円は経常的な維持修繕に係る経費として計上する。 消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。 ※築年数が40年超のため、R7～R9において建替について検討する。具体の建替方針を定めたうえで、施設方向性を建替等方針に修正する見込み。
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）	
		対策内容	維持修繕に係る経費			建替検討								
		概算費用（千円）	100	100	100	100	100	100					600	
2	消防団第1分団第2部詰所 （船形地区）	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）											施設の状態は良好のため、「維持保全（維持修繕）」とする。施設の健全度を維持するため、築年数が10年となるR10年度に屋根・外壁の修繕を行い、良好な状態での施設運営を目指す。 消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）	
		対策内容							屋根・外壁塗装					
		概算費用（千円）							1,000				1,000	
3	消防団第1分団第3部詰所 （船形地区）	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）											老朽化が進行しているため、R4～R13の100千円は経常的な維持修繕に係る経費として計上する。 消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。 ※築年数が40年超のため、R7～R9において建替について検討する。具体の建替方針を定めたうえで、施設方向性を建替等方針に修正する見込み。
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）	
		対策内容	維持修繕に係る経費			建替検討								
		概算費用（千円）	100	100	100	100	100	100					600	
4	消防団第2分団第4部詰所 （那古地区）	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）											施設の状態は良好のため、「維持保全（維持修繕）」とする。施設の健全度を維持するため、築年数が10年となるR6年度に屋根・外壁の修繕を行い、良好な状態での施設運営を目指す。 消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）	
		対策内容	ホースタワー修繕		屋根・外壁塗装									
		概算費用（千円）	11		1,000								1,011	
5	消防団第2分団第5部詰所 （亀ヶ原地区）	施設方向性（R4～R13）	④更新（建替・リース）											老朽化が進行しているため建替を検討しており、R5に設計・R6に建築工事を実施予定。なお、費用については実績額をベースに記載している。 建て替え後も消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）	
		対策内容	ホースタワー修繕	設計	建替									
		概算費用（千円）	119	4,000	27,000								31,119	
6	消防団第3分団第7部詰所 （北条地区）	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）											施設の状態は良好のため、「維持保全（維持修繕）」とする。施設の健全度を維持するため、築年数が10年となるR5年度に屋根・外壁の修繕を行い、良好な状態での施設運営を目指す。 消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）	
		対策内容		屋根・外壁塗装										
		概算費用（千円）		1,000									1,000	
7	消防団第3分団第8部詰所 （北条地区）	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）											施設の状態は良好のため、「維持保全（維持修繕）」とする。 消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）	
		対策内容	ホースタワー修繕											
		概算費用（千円）	27										27	
8	消防団第4分団第9部詰所 （長須賀地区）	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）											施設の状態は良好のため、「維持保全（維持修繕）」とする。施設の健全度を維持するため、築年数が10年となるR8年度に屋根・外壁の修繕を行い、良好な状態での施設運営を目指す。 消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）	
		対策内容	ホースタワー修繕				屋根・外壁塗装							
		概算費用（千円）	90				1,000						1,090	

施設名称		計画期間												備考		
9	消防団第4分団第10部詰所 〈真倉・青柳地区〉	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）												施設の状態は良好のため、「維持保全（維持修繕）」とする。施設の健全度を維持するため、築年数が10年となるR9年度に屋根・外壁の修繕を行い、良好な状態での施設運営を目指す。 消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。	
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）			
		対策内容	ホースタワー修繕					屋根・外壁塗装								
		概算費用（千円）	150						1,000					1,150		
10	消防団第5分団第11部詰所 〈館山地区〉	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）												施設の状態は良好のため、「維持保全（維持修繕）」とする。団員が毎年外壁の保護塗料の塗布を行っており、引き続き施設の健全度を維持するため、築年数が20年となるR5年度に屋根・外壁の修繕を行い、良好な状態での施設運営を目指す。消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。	
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）			
		対策内容	ホースタワー修繕	屋根・外壁塗装												
		概算費用（千円）	60	1,000										1,060		
11	消防団第5分団第12部詰所 〈館山地区〉	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）												施設の状態は良好のため、「維持保全（維持修繕）」とする。屋根・外壁の状態は良好であり、引き続き施設の健全度を維持するため、築年数が20年となるR13年度に屋根・外壁の修繕を行い、良好な状態での施設運営を目指す。消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。	
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）			
		対策内容										屋根・外壁塗装				
		概算費用（千円）											1,000	1,000		
12	消防団第6分団第13部詰所 〈西岬地区〉	施設方向性（R4～R13）	⑤用途廃止（解体・売却）												第14部との合併をR5年度に実施。（第13部は廃部） 施設方向性を建替→用途廃止に変更。 R6に解体予定。	
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）			
		対策内容		合併（13部と統廃）	解体	—	—	—	—	—	—	—				
		概算費用（千円）			3,000	—	—	—	—	—	—	—		3,000		
13	消防団第6分団第14部詰所 〈西岬地区〉	施設方向性（R4～R13）	④更新（建替・リース）												R5年度に第13部と統合合併。 施設方向性を民間譲渡→建替に変更。 R6に設計・R7に建築工事を実施予定。なお、費用については実績額をベースに記載している。	
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）			
		対策内容		合併（13部と統合）	設計	建替										
		概算費用（千円）			4,000	27,000								31,000		
14	消防団第6分団第15部詰所 〈西岬地区〉	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）												老朽化が進行しているため、R4～R13の100千円は経常的な維持修繕（点検委託含む）に係る経費として計上する。 消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。	
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）			
		対策内容	維持修繕に係る経費													
		概算費用（千円）	100	50	100	100	100	100	100	100	100	100	100	950		
15	消防団第7分団第16部詰所 〈神戸地区〉	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）												老朽化が進行しているため、R4～R9の100千円は経常的な維持修繕に係る経費として計上する。 消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。 ※築年数が40年超のため、R7～R9において建替について検討する。具体の建替方針を定めたうえで、施設方向性を建替等方針に修正する見込み。	
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）			
		対策内容	維持修繕に係る経費			建替検討										
		概算費用（千円）	100	50	100	100	100	100						550		
16	消防団第7分団第17部詰所 〈神戸地区〉	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）												老朽化が進行しているため、R4～R13の100千円は経常的な維持修繕（点検委託含む）に係る経費として計上する。 消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。	
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）			
		対策内容		維持修繕に係る経費												
		概算費用（千円）		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	900		

施設名称		計画期間												備考	
17	消防団第7分団第18部詰所 〈富崎地区〉	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）												屋根の防水シートが変質し、剥がれ等が発生していることから、R5に屋根の防水シートの修繕として1,000千円を計上する。 消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）		
		対策内容	ホースタワー修繕	屋根修繕											
		概算費用（千円）	170	1,000									1,170		
18	消防団第8分団第19部詰所 〈神余地区〉	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）												施設の状態は良好のため、「維持保全（維持修繕）」とする。施設の健全度を維持するため、築年数が10年となるR13年度に屋根・外壁の修繕を行い、良好な状態での施設運営を目指す。 消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）		
		対策内容										屋根・外壁塗装			
		概算費用（千円）										1,000	1,000		
19	消防団第8分団第20部詰所 〈豊房地区〉	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）												施設の状態は良好のため、「維持保全（維持修繕）」とする。 築年数が20年となるR12年度に屋根・外壁の修繕を行い、良好な状態での施設運営を目指す。 消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）		
		対策内容									屋根・外壁塗装				
		概算費用（千円）									1,000		1,000		
20	消防団第8分団第22部詰所 〈豊房地区〉	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）												施設の状態は良好のため、「維持保全（維持修繕）」とする。 築年数が20年となるR5年度に屋根・外壁の修繕を行い、良好な状態での施設運営を目指す。 消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）		
		対策内容		屋根・外壁塗装											
		概算費用（千円）		1,000									1,000		
21	消防団第9分団第25部詰所 〈館野地区〉	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）												施設の状態は良好のため、「維持保全（維持修繕）」とする。 消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）		
		対策内容	ホースタワー修繕												
		概算費用（千円）	130										130		
22	消防団第9分団第26部詰所 〈九重地区〉	施設方向性（R4～R13）	②維持保全（維持修繕）												施設の状態は良好のため、「維持保全（維持修繕）」とする。施設の健全度を維持するため、築年数が10年となるR7年度に屋根・外壁の修繕を行い、良好な状態での施設運営を目指す。 消防団による目視点検を継続して実施し、修繕が必要な箇所が発生した際には速やかに修繕する。
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）		
		対策内容	車庫設置等			屋根・外壁塗装									
		概算費用（千円）	4,825			1,000							5,825		
23	消防団第9分団第27部詰所 〈九重地区〉	施設方向性（R4～R13）	⑤用途廃止（解体・売却）												R4.4.1に第26部と第27部が合併し、第26部詰所を利用することからR5年度に解体する。
		実施年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	費用 計 （10年間）		
		対策内容		解体	－	－	－	－	－	－	－	－			
		概算費用（千円）		1,400	－	－	－	－	－	－	－	－	1,400		

第5章 計画の継続的運用方針等

1 維持管理の項目・手法等

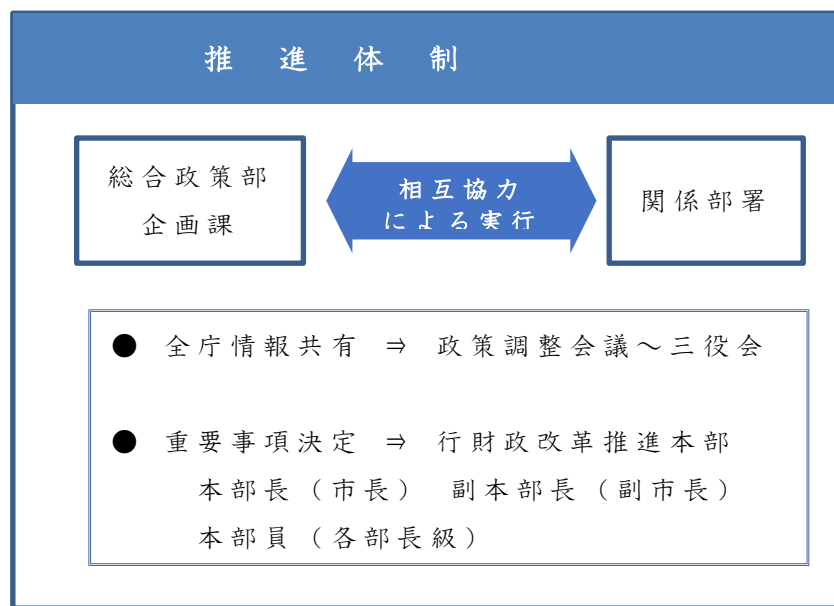
施設を適切に管理するために、修繕等の工事、法定点検だけでなく、日常的な点検を定期的
に実施し、施設の維持管理水準の向上に努めます。劣化状況を常日頃より把握し、必要に応じて
本計画に反映していきます。

点検種類	内容	頻度	担当者
日常点検	建築物や設備、工作物 の状況把握、清掃等	定期的実施	施設所管課担当者
法定点検	法令等に基づく内容	各種周期に基づく	専門業者

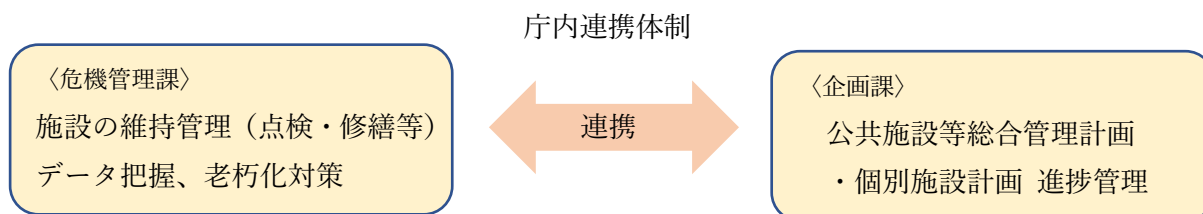
2 施設データの整備と活用

施設老朽化、財政状況、人口減少や利用者ニーズ等の変化に対応するため、施設の利用状況や
点検状況、コスト、修繕履歴等について、把握することとします。

3 推進体制について



公共施設等総合管理計画において定めた推進体制に基づき、本計画を着実に推進していくため、維持管理や点検・施設利用データ等の把握を行う施設所管課（担当課）と計画の進捗管理を行う企画課が連携を図ります。

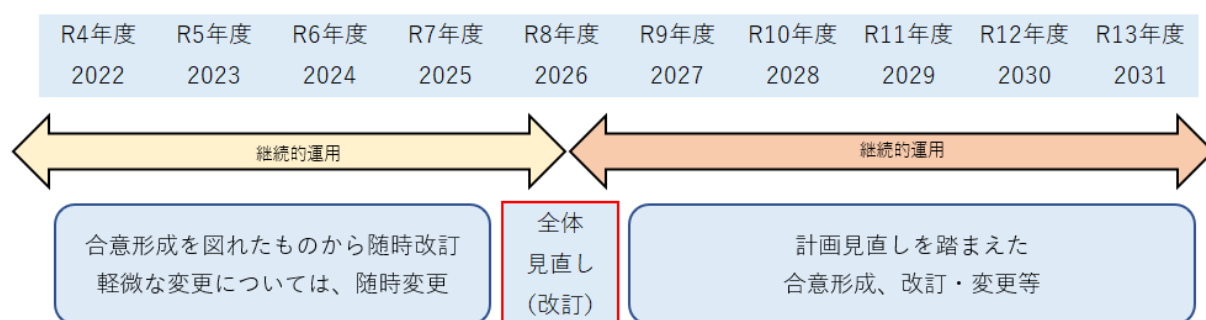


4 計画の見直し等について

《計画見直しの実施時期等について》

計画見直しの実施時期については、計画期間の5年目となる令和8年度（2026年度）に全体見直しを行い、改訂を実施する予定です。

なお、改訂時期に関わらず、工程の変更や施設方向性に変更があった場合などは、随時反映することとし、次項に履歴を記録することとします。



5 変更、改訂等履歴

変更（改訂）等年月	内容	備考
令和4年3月	策定	—
令和5年4月	一部修正（対策内容の修正、13部及び14部の施設方向性変更、字句等修正）	

館山市公共施設 個別施設計画
〈消防団施設〉

策定年月 ：令和4年3月

問い合わせ先 ：館山市 危機管理部 危機管理課
電話：0470-22-3442
(直通)

消防団第1分団第1部詰所

○ 主 な 施 設 情 報

施設名称	消防団第1分団第1部詰所	担当課	危機管理課	所在地	船形1277-7
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第1分団第1部詰所	建築年月日	1983年3月4日	外観写真	
複合施設名称	—	延床面積（各棟合計）	57.96㎡		
敷地面積	95.71㎡	土地所有者	市有地		
配置形態	単独				

地区名称	船形地区	地区人口（人）	2,905	中学校区	第一中学校	小学校区	船形小学校
------	------	---------	-------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし		主な維持管理経費の推移（千円）			
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	49	51	39	46
指定管理者名称	－	修繕料	0	0	0	0
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	—	団員数の推移				
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
休館日	—	団員数	10	10	10	10
		—	—	—	—	—

防災 備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
—	—	—	—	区域外	区域外	区域外

○ 設 備 情 報

駐車台数	なし	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	なし
水洗トイレ	手洗いはあり	洋式トイレ	なし	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	—	おむつ替え	—	お湯	—	その他	—
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○ 直 近 の 工 事 ： 支 出 履 歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
該当なし			

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○棟情報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第1分団第1部詰所	木造	57.96	地上2階	1983	38	17	新	—	62
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第1分団第2部詰所

○ 主 な 施 設 情 報

施設名称	消防団第1分団第2部詰所	担当課	危機管理課	所在地	船形字大塚410番1
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第1分団第2部詰所	建築年月日	2019年3月31日		外観写真	
複合施設名称	—	延床面積（各棟合計）	89.42	㎡		
敷地面積	255.04 ㎡	土地所有者	民間等			
配置形態	単独					

地区名称	船形地区	地区人口（人）	2,905	中学校区	第一中学校	小学校区	船形小学校
------	------	---------	-------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし	主な維持管理経費の推移（千円）				
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	49	51	39	46
指定管理者名称	－	修繕料	0	38	369	136
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	－	団員数の推移				
		H30年度	R1年度	R2年度	平均	
休館日	－	団員数	9	8	8	8
		－	－	－	－	－

防災 備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
—	—	—	—	区域外	区域外	区域外

○ 設 備 情 報

駐車台数	4台程度	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	なし
水洗トイレ	あり	洋式トイレ	あり	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	—	おむつ替え	—	お湯	—	その他	—
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○ 直 近 の 工 事 ： 支 出 履 歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
H30	館山市消防団第1分団第2部詰所建築工事	21,578,400	

備考：

※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。

※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○ 棟 情 報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第1分団第2部詰所	木造	89.42	地上2階	2019	2	17	新	—	100
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第1分団第3部詰所

○ 主 な 施 設 情 報

施設名称	消防団第1分団第3部詰所	担当課	危機管理課	所在地	船形262-3
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第1分団第3部詰所	建築年月日	1980年12月19日	外観写真	
複合施設名称	－	延床面積（各棟合計）	66.24 m ²		
敷地面積	431.07 m ²	土地所有者	市有地		
配置形態	単独				

地区名称	船形地区	地区人口（人）	2,905	中学校区	第一中学校	小学校区	船形小学校
------	------	---------	-------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし		主な維持管理経費の推移（千円）			
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	42	44	33	40
指定管理者名称	－	修繕料	0	8	41	16
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	－		団員数の推移			
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
休館日	－	団員数	12	13	10	12
		－	－	－	－	

防災 備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
－	－	－	－	区域外	区域外	区域外

○ 設 備 情 報

駐車台数	3台程度	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	なし
水洗トイレ	なし	洋式トイレ	なし	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	－	おむつ替え	－	お湯	－	その他	－
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○ 直 近 の 工 事 ： 支 出 履 歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
該当なし			

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○ 棟 情 報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第1分団第3部詰所	木造	66.24	地上2階	1980	40	17	旧	H21補強	49
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第2分団第4部詰所

○ 主 な 施 設 情 報

施設名称	消防団第2分団第4部詰所	担当課	危機管理課	所在地	那古1125-2
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第2分団第4部詰所	建築年月日	2014年9月21日		外観写真	
複合施設名称	—	延床面積（各棟合計）	89.42	㎡		
敷地面積	51.96 ㎡	土地所有者	民間等			
配置形態	隣接：那古地区公民館					

地区名称	那古地区	地区人口（人）	5,279	中学校区	第一中学校	小学校区	那古小学校
------	------	---------	-------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし		主な維持管理経費の推移（千円）			
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	78	81	61	73
指定管理者名称	－	修繕料	0	0	299	100
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	－	団員数の推移				
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
休館日	－	団員数	16	14	14	15
		－	－	－	－	－

防災備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
－	－	－	－	区域外	区域外	区域外

○ 設 備 情 報

駐車台数	2台程度	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	なし
水洗トイレ	あり	洋式トイレ	あり	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	－	おむつ替え	－	お湯	－	その他	－
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○ 直 近 の 工 事 ： 支 出 履 歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
H26	消防団詰所建築工事（第2分団第4部）	17,647,200	

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○ 棟 情 報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第2分団第4部詰所	木造	89.42	地上2階	2014	6	17	新	—	100
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第2分団第5部詰所

○ 主 な 施 設 情 報

施設名称	消防団第2分団第5部詰所	担当課	危機管理課	所在地	亀ヶ原589-3
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第2分団第5部詰所	建築年月日	1982年3月26日	外観写真	
複合施設名称	－	延床面積（各棟合計）	57.96㎡		
敷地面積	167.00㎡	土地所有者	市有地		
配置形態	単独				

地区名称	那古地区	地区人口（人）	5,279	中学校区	第一中学校	小学校区	那古小学校
------	------	---------	-------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし		主な維持管理経費の推移（千円）			
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	38	40	30	36
指定管理者名称	－	修繕料	0	0	0	0
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	－	団員数の推移				
		H30年度	R1年度	R2年度	平均	
休館日	－	団員数	18	17	16	17
		－	－	－	－	－

防災備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
－	－	－	－	区域外	区域外	区域外

○ 設 備 情 報

駐車台数	3台程度	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	なし
水洗トイレ	あり	洋式トイレ	なし	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	－	おむつ替え	－	お湯	－	その他	－
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○ 直 近 の 工 事 ： 支 出 履 歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
該当なし			

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○ 棟 情 報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第2分団第5部詰所	木造	57.96	地上2階	1982	39	17	－	－	79
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第3分団第7部詰所

○ 主 な 施 設 情 報

施設名称	消防団第3分団第7部詰所	担当課	危機管理課	所在地	北条1731-6
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第3分団第7部詰所	建築年月日	2013年3月25日		外観写真	
複合施設名称	—	延床面積（各棟合計）	89.42	㎡		
敷地面積	1,697.00 ㎡	土地所有者	市有地			
配置形態	隣接：中央地区学習等供用施設（菜の花ホール）、図書館					

地区名称	北条地区	地区人口（人）	12,748	中学校区	館山中学校	小学校区	北条小学校
------	------	---------	--------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし		主な維持管理経費の推移（千円）			
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	49	51	39	46
指定管理者名称	－	修繕料	0	33	0	11
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	－	団員数の推移				
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
休館日	－	団員数	16	16	14	15
		－	－	－	－	－

防災 備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
－	－	－	－	区域外	区域外	区域外

○ 設 備 情 報

駐車台数	図書館駐車場併設	車いすマーク駐車場	あり	出入ロスロープ	なし	EV設置	なし
水洗トイレ	あり	洋式トイレ	あり	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	－	おむつ替え	－	お湯	－	その他	－
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○ 直 近 の 工 事 ： 支 出 履 歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
H24	館山市消防団詰所建築工事	16,968,000	

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○ 棟 情 報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第3分団第7部詰所	木造	89.42	地上2階	2013	8	17	新	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第3分団第8部詰所

○ 主 な 施 設 情 報

施設名称	消防団第3分団第8部詰所	担当課	危機管理課	所在地	北条1559-31
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第3分団第8部詰所	建築年月日	1997年2月21日	外観写真	
複合施設名称	－	延床面積（各棟合計）	59.56㎡		
敷地面積	105.17㎡	土地所有者	市有地		
配置形態	単独				

地区名称	北条地区	地区人口（人）	12,748	中学校区	館山中学校	小学校区	北条小学校
------	------	---------	--------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし		主な維持管理経費の推移（千円）			
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	48	50	38	45
指定管理者名称	－	修繕料	0	0	0	0
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	－	団員数の推移				
		H30年度	R1年度	R2年度	平均	
休館日	－	団員数	15	16	15	15
		－	－	－	－	－

防災 備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
－	－	－	－	区域外	区域外	区域外

○ 設 備 情 報

駐車台数	2台程度	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	なし
水洗トイレ	あり	洋式トイレ	なし	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	－	おむつ替え	－	お湯	－	その他	－
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○ 直 近 の 工 事 ： 支 出 履 歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
該当なし			

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○棟情報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第3分団第8部詰所	木造	59.56	地上2階	1997	24	17	新	—	82
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第4分団第9部詰所

○ 主 な 施 設 情 報

施設名称	消防団第4分団第9部詰所	担当課	危機管理課	所在地	長須賀46-3
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第4分団第9部詰所		建築年月日		2015年4月30日		外観写真	
複合施設名称	—		延床面積（各棟合計）		78.66	㎡		
敷地面積	287.93	㎡	土地所有者		民間等			
配置形態	単独							

地区名称	北条地区	地区人口（人）	12,748	中学校区	館山中学校	小学校区	北条小学校
------	------	---------	--------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし	主な維持管理経費の推移（千円）				
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	66	69	52	62
指定管理者名称	－	修繕料	0	0	0	0
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	－	団員数の推移				
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
休館日	－	団員数	14	16	17	16
		－	－	－	－	－

防災 備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
—	—	—	—	区域外	区域外	区域外

○ 設 備 情 報

駐車台数	なし	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	—（平屋建）
水洗トイレ	あり	洋式トイレ	あり	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	—	おむつ替え	—	お湯	—	その他	—
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○ 直 近 の 工 事 ： 支 出 履 歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
H27	館山市消防団第4分団第9部詰所建築工事	12,865,427	
H27	館山市消防団第4分団第9部詰所建築工事 前金払	8,100,000	

備考：

※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。

※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○ 棟 情 報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第4分団第9部詰所	木造	78.66	地上1階	2015	5	15	新	—	100
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第4分団第10部詰所

○主な施設情報

施設名称	消防団第4分団第10部詰所	担当課	危機管理課	所在地	下真倉660-2、660-1の一部
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第4分団第10部詰所		建築年月日		2017年3月17日		外観写真	
複合施設名称	－		延床面積（各棟合計）		81.72	㎡		
敷地面積	101.61	㎡	土地所有者		民間等			
配置形態	単独							

地区名称	館山地区	地区人口（人）	11,095	中学校区	館山中学校	小学校区	館山小学校
------	------	---------	--------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし	主な維持管理経費の推移（千円）				
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	46	48	36	43
指定管理者名称	－	修繕料	0	0	0	0
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	－	団員数の推移				
		H30年度	R1年度	R2年度	平均	
休館日	－	団員数	11	10	11	11
		－	－	－	－	－

防災備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
－	－	－	－	区域外	区域外	区域外

○設備情報

駐車台数	2台程度	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	なし
水洗トイレ	あり	洋式トイレ	あり	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	－	おむつ替え	－	お湯	－	その他	－
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○直近の工事：支出履歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
H28	館山市消防団第4分団第10部詰所建築工事 残金	11,340,000	
H28	館山市消防団第4分団第10部詰所建築工事 前金払	7,560,000	

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○棟情報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第4分団第10部詰所	木造	81.72	地上2階	2017	4	17	新	—	100
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第5分団第11部詰所

○主な施設情報

施設名称	消防団第5分団第11部詰所	担当課	危機管理課	所在地	館山254
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第5分団第11部詰所		建築年月日		2003年3月24日		外観写真	
複合施設名称	—		延床面積（各棟合計）		69.56	㎡		
敷地面積	113.22	㎡	土地所有者		民間等			
配置形態	単独							

地区名称	館山地区	地区人口（人）	11,095	中学校区	館山中学校	小学校区	館山小学校
------	------	---------	--------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし		主な維持管理経費の推移（千円）			
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	71	73	56	67
指定管理者名称	－	修繕料	0	0	0	0
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	－	団員数の推移				
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
休館日	－	団員数	19	19	20	19
		－	－	－	－	－

防災備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
－	－	－	－	区域外	区域外	区域外

○設備情報

駐車台数	5台程度	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	－（平屋建）
水洗トイレ	あり	洋式トイレ	あり	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	－	おむつ替え	－	お湯	－	その他	－
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○直近の工事：支出履歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
該当なし			

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○棟情報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第5分団第11部詰所	木造	69.56	地上1階	2003	18	17	新	—	93
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第5分団第12部詰所

○主な施設情報

施設名称	消防団第5分団第12部詰所	担当課	危機管理課	所在地	沼1029-5
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第5分団第12部詰所	建築年月日	2011年1月30日		外観写真	
複合施設名称	—	延床面積（各棟合計）	86.12	㎡		
敷地面積	595.18	㎡	土地所有者	市有地		
配置形態	隣接：豊津地区学習等供用施設(豊津ホール)、50メートルプール					

地区名称	館山地区	地区人口（人）	11,095	中学校区	館山中学校	小学校区	館山小学校
------	------	---------	--------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし		主な維持管理経費の推移（千円）			
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	53	56	42	50
指定管理者名称	－	修繕料	0	0	0	0
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	－	団員数の推移				
		H30年度	R1年度	R2年度	平均	
休館日	－	団員数	12	9	11	11
		－	－	－	－	－

防災備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
－	－	－	－	区域外	区域外	区域外

○設備情報

駐車台数	5台程度	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	－（平屋建）
水洗トイレ	あり	洋式トイレ	あり	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	－	おむつ替え	－	お湯	－	その他	－
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○直近の工事：支出履歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
該当なし			

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○棟情報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第5分団第12部詰所	木造	86.12	地上1階	2011	10	17	新	—	100
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第6分団第13部詰所

○ 主 な 施 設 情 報

施設名称	消防団第6分団第13部詰所	担当課	危機管理課	所在地	見物49-1・50-2
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第6分団第13部詰所		建築年月日		1980年11月18日		外観写真	
複合施設名称	—		延床面積（各棟合計）		57.96	㎡		
敷地面積	109.09	㎡	土地所有者		民間等			
配置形態	単独							

地区名称	西岬地区	地区人口（人）	2,534	中学校区	館山中学校	小学校区	西岬小学校
------	------	---------	-------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし		主な維持管理経費の推移（千円）			
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	23	24	18	22
指定管理者名称	－	修繕料	0	0	100	33
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	－		団員数の推移			
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
休館日	－	団員数	9	8	7	8
		－	－	－	－	

防災 備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
－	－	－	－	区域外	区域外	区域外

○ 設 備 情 報

駐車台数	なし	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	なし
水洗トイレ	あり	洋式トイレ	なし	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	－	おむつ替え	－	お湯	－	その他	－
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○ 直 近 の 工 事 ： 支 出 履 歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
該当なし			

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○棟情報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第6分団第13部詰所	木造	57.96	地上2階	1980	40	17	旧	H21補強	50
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第6分団第14部詰所

○ 主 な 施 設 情 報

施設名称	消防団第6分団第14部詰所	担当課	危機管理課	所在地	波左間548-10
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第6分団第14部詰所	建築年月日	1983年11月28日	外観写真	
複合施設名称	－	延床面積（各棟合計）	91.17㎡		
敷地面積	200.00㎡	土地所有者	市有地		
配置形態	単独				

地区名称	西岬地区	地区人口（人）	2,534	中学校区	館山中学校	小学校区	西岬小学校
------	------	---------	-------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし		主な維持管理経費の推移（千円）			
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	33	35	26	31
指定管理者名称	－	修繕料	0	0	0	0
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	－	団員数の推移				
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
休館日	－	団員数	8	5	8	7
		－	－	－	－	－

防災備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
－	－	－	－	区域外	区域外	区域外

○ 設 備 情 報

駐車台数	3台程度	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	－（平屋建）
水洗トイレ	要確認	洋式トイレ	要確認	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	－	おむつ替え	－	お湯	－	その他	－
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○ 直 近 の 工 事 ： 支 出 履 歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
該当なし			

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○棟情報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第6分団第14部詰所	木造	91.17	地上2階	1983	37	17	新	—	65
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第6分団第15部詰所

○ 主 な 施 設 情 報

施設名称	消防団第6分団第15部詰所	担当課	危機管理課	所在地	伊戸1131
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第6分団第15部詰所	建築年月日	1986年6月19日	外観写真	
複合施設名称	—	延床面積（各棟合計）	59.61 m ²		
敷地面積	267.76 m ²	土地所有者	民間等		
配置形態	単独				

地区名称	西岬地区	地区人口（人）	2,534	中学校区	館山中学校	小学校区	西岬小学校
------	------	---------	-------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし		主な維持管理経費の推移（千円）			
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	26	27	20	24
指定管理者名称	－	修繕料	0	25	0	8
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	—	団員数の推移				
		H30年度	R1年度	R2年度	平均	
休館日	—	団員数	10	9	10	10
		—	—	—	—	—

防災 備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
—	—	—	—	区域外	区域外	区域外

○ 設 備 情 報

駐車台数	なし	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	なし
水洗トイレ	あり	洋式トイレ	なし	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	—	おむつ替え	—	お湯	—	その他	—
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○ 直 近 の 工 事 ： 支 出 履 歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
H25	ホース掛建設工事	928,200	

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○棟情報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第6分団第15部詰所	木造	59.61	地上2階	1986	34	17	新	—	75
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第7分団第16部詰所

○主な施設情報

施設名称	消防団第7分団第16部詰所	担当課	危機管理課	所在地	藤原905-3
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第7分団第16部詰所	建築年月日	1978年11月6日	外観写真	
複合施設名称	－	延床面積（各棟合計）	52.17㎡		
敷地面積	2,304.00㎡	土地所有者	民間等		
配置形態	単独				

地区名称	神戸地区	地区人口（人）	2,805	中学校区	房南中学校	小学校区	房南小学校
------	------	---------	-------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし		主な維持管理経費の推移（千円）			
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	40	41	31	37
指定管理者名称	－	修繕料	0	0	0	0
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	－	団員数の推移				
		H30年度	R1年度	R2年度	平均	
休館日	－	団員数	9	8	9	9
		－	－	－	－	－

防災備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
－	－	－	－	区域外	区域外	区域外

○設備情報

駐車台数	1台程度	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	－（平屋建）
水洗トイレ	あり	洋式トイレ	なし	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	－	おむつ替え	－	お湯	－	その他	－
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○直近の工事：支出履歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
該当なし			

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○棟情報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第7分団第16部詰所	木造	52.17	地上1階	1978	42	17	旧	H21補強	60
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第7分団第17部詰所

○ 主 な 施 設 情 報

施設名称	消防団第7分団第17部詰所	担当課	危機管理課	所在地	犬石596-3
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第7分団第17部詰所		建築年月日	1992年11月19日		外観写真	
複合施設名称	—		延床面積（各棟合計）	66.24	㎡		
敷地面積	60.00	㎡	土地所有者	市有地			
配置形態	単独						

地区名称	神戸地区	地区人口（人）	2,805	中学校区	房南中学校	小学校区	房南小学校
------	------	---------	-------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし	主な維持管理経費の推移（千円）				
		H30年度	R1年度	R2年度	平均	
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	31	33	25	30
指定管理者名称	－	修繕料	87	0	0	29
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	—	団員数の推移				
		H30年度	R1年度	R2年度	平均	
休館日	—	団員数	16	16	16	16
		—	—	—	—	—

防災 備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
—	—	—	—	区域外	区域外	区域外

○ 設 備 情 報

駐車台数	3台程度	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	—（平屋建）
水洗トイレ	あり	洋式トイレ	なし	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	—	おむつ替え	—	お湯	—	その他	—
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○ 直 近 の 工 事 ： 支 出 履 歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
該当なし			

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○棟情報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第7分団第17部詰所	木造	66.24	地上1階	1992	28	17	新	—	75
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第7分団第18部詰所

○ 主 な 施 設 情 報

施設名称	消防団第7分団第18部詰所	担当課	危機管理課	所在地	大神宮152
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第7分団第18部詰所		建築年月日		1998年9月30日		外観写真	
複合施設名称	—		延床面積（各棟合計）		30.76	㎡		
敷地面積	2,071.12	㎡	土地所有者		市有地			
配置形態	隣接：ふれあいショップ平砂浦、南たてやま花つみセンター脇公衆トイレ							

地区名称	神戸地区	地区人口（人）	2,805	中学校区	房南中学校	小学校区	房南小学校
------	------	---------	-------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし		主な維持管理経費の推移（千円）			
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	28	29	22	26
指定管理者名称	－	修繕料	148	0	0	49
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	－	団員数の推移				
		H30年度	R1年度	R2年度	平均	
休館日	－	団員数	8	9	9	9
		－	－	－	－	－

防災備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
－	－	－	－	区域外	区域外	区域外

○ 設 備 情 報

駐車台数	3台程度	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	－（平屋建）
水洗トイレ	トイレなし	洋式トイレ	トイレなし	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	－	おむつ替え	－	お湯	－	その他	－
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○ 直 近 の 工 事 ： 支 出 履 歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
該当なし			

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○棟情報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第7分団第18部詰所	木造	30.76	地上1階	1998	22	17	新	—	64
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第8分団第19部詰所

○主な施設情報

施設名称	消防団第8分団第19部詰所	担当課	危機管理課	所在地	神余5361-1
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第8分団第19部詰所		建築年月日		2021年3月30日		外観写真	
複合施設名称	—		延床面積（各棟合計）		79.08	㎡		
敷地面積	284.00	㎡	土地所有者		民間等			
配置形態	単独							

地区名称	豊房地区	地区人口（人）	2,262	中学校区	館山中学校	小学校区	神余小学校
------	------	---------	-------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし	主な維持管理経費の推移（千円）				
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	31	32	24	29
指定管理者名称	－	修繕料	0	0	0	0
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	—	団員数の推移				
		H30年度	R1年度	R2年度	平均	
休館日	—	団員数	14	14	15	14
		—	—	—	—	—

防災備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
—	—	—	—	区域外	区域外	区域外

○設備情報

駐車台数	5台程度	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	—（平屋建）
水洗トイレ	あり	洋式トイレ	あり	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	—	おむつ替え	—	お湯	—	その他	—
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○直近の工事：支出履歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
R02	館山市消防団第8分団第19部詰所建築工事	13,842,418	
R02	館山市消防団第8分団第19部詰所建築工事	9,000,000	
H25	消防団詰所コンクリート舗装修繕工事	2,421,300	

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○棟情報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第8分団第19部詰所	木造	79.08	地上1階	2021	0	17	新	—	100
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第8分団第20部詰所

○ 主 な 施 設 情 報

施設名称	消防団第8分団第20部詰所	担当課	危機管理課	所在地	南条512-1、513
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第8分団第20部詰所	建築年月日	2010年3月16日		外観写真	
複合施設名称	—	延床面積（各棟合計）	83.04	㎡		
敷地面積	446.00 ㎡	土地所有者	民間等			
配置形態	単独					

地区名称	豊房地区	地区人口（人）	2,262	中学校区	館山中学校	小学校区	豊房小学校
------	------	---------	-------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし	主な維持管理経費の推移（千円）				
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	43	44	34	40
指定管理者名称	－	修繕料	0	0	0	0
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	－	団員数の推移				
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
休館日	－	団員数	14	18	12	15
		－	－	－	－	－

防災備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
－	－	－	－	区域外	区域外	区域外

○ 設 備 情 報

駐車台数	2台程度	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	－（平屋建）
水洗トイレ	あり	洋式トイレ	あり	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	－	おむつ替え	－	お湯	－	その他	－
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○ 直 近 の 工 事 ： 支 出 履 歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
H29	館山市消防団第8分団第20部旧詰所解体工事	1,263,600	

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○棟情報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第8分団第20部詰所	木造	83.04	地上1階	2010	11	17	新	—	100
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第8分団第22部詰所

○ 主 な 施 設 情 報

施設名称	消防団第8分団第22部詰所	担当課	危機管理課	所在地	大戸190-6
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第8分団第22部詰所		建築年月日		2002年2月28日		外観写真	
複合施設名称	—		延床面積（各棟合計）		72.87	㎡		
敷地面積	686.00	㎡	土地所有者		民間等			
配置形態	単独							

地区名称	豊房地区	地区人口（人）	2,262	中学校区	館山中学校	小学校区	豊房小学校
------	------	---------	-------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし	主な維持管理経費の推移（千円）				
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	31	32	25	29
指定管理者名称	－	修繕料	0	0	0	0
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	－	団員数の推移				
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
休館日	－	団員数	17	16	20	18
		－	－	－	－	－

防災 備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
－	－	－	－	区域外	区域外	区域外

○ 設 備 情 報

駐車台数	5台程度	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	－（平屋建）
水洗トイレ	あり	洋式トイレ	なし	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	－	おむつ替え	－	お湯	－	その他	－
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○ 直 近 の 工 事 ： 支 出 履 歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
該当なし			

備考：

※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。

※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○ 棟 情 報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第8分団第22部詰所	木造	72.87	地上1 階	2002	19	17	新	－	91
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第9分団第25部詰所

○ 主 な 施 設 情 報

施設名称	消防団第9分団第25部詰所	担当課	危機管理課	所在地	山本1136-8
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第9分団第25部詰所	建築年月日	1999年1月29日	外観写真	
複合施設名称	—	延床面積（各棟合計）	69.56㎡		
敷地面積	209.00㎡	土地所有者	市有地		
配置形態	単独				

地区名称	館野地区	地区人口（人）	3,436	中学校区	館山中学校	小学校区	館野小学校
------	------	---------	-------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし		主な維持管理経費の推移（千円）			
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	28	29	22	26
指定管理者名称	－	修繕料	0	0	0	0
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	—	団員数の推移				
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
休館日	—	団員数	12	11	11	11
		—	—	—	—	—

防災 備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
—	—	—	—	区域外	区域外	区域外

○ 設 備 情 報

駐車台数	なし	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	なし
水洗トイレ	なし	洋式トイレ	なし	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	—	おむつ替え	—	お湯	—	その他	—
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○ 直 近 の 工 事 ： 支 出 履 歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
該当なし			

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○棟情報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第9分団第25部詰所	木造	69.56	地上2階	1999	22	17	新	—	84
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第9分団第26部詰所

○ 主 な 施 設 情 報

施設名称	消防団第9分団第26部詰所	担当課	危機管理課	所在地	安東16-2
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第9分団第26部詰所		建築年月日	2014年2月28日		外観写真	
複合施設名称	—		延床面積（各棟合計）	89.42	㎡		
敷地面積	665.00	㎡	土地所有者	市有地			
配置形態	単独						

地区名称	九重地区	地区人口（人）	1,657	中学校区	館山中学校	小学校区	九重小学校
------	------	---------	-------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし		主な維持管理経費の推移（千円）			
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	44	46	35	42
指定管理者名称	－	修繕料	0	0	0	0
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	－	団員数の推移				
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
休館日	－	団員数	16	14	15	15
		－	－	－	－	－

防災 備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
－	－	－	－	区域外	区域外	区域外

○ 設 備 情 報

駐車台数	2台程度	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	なし
水洗トイレ	あり	洋式トイレ	あり	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	－	おむつ替え	－	お湯	－	その他	－
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○ 直 近 の 工 事 ： 支 出 履 歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
H25	館山市消防団詰所建築工事（第9分団第26部）残金	10,775,000	
H25	館山市消防団詰所建築工事（第9分団第26部）前金払	7,180,000	

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○棟情報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第9分団第26部詰所	木造	89.42	地上2階	2014	7	17	新	—	100
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。

消防団第9分団第27部詰所

○ 主 な 施 設 情 報

施設名称	消防団第9分団第27部詰所	担当課	危機管理課	所在地	竹原708-1
大分類	行政系施設	中分類	消防施設	小分類	消防団施設等

代表建築物	消防団第9分団第27部詰所		建築年月日		1988年10月19日		外観写真	
複合施設名称	—		延床面積（各棟合計）		57.96	㎡		
敷地面積	200.00	㎡	土地所有者		民間等			
配置形態	単独							

地区名称	九重地区	地区人口（人）	1,657	中学校区	館山中学校	小学校区	九重小学校
------	------	---------	-------	------	-------	------	-------

根拠条例	なし		主な維持管理経費の推移（千円）			
			H30年度	R1年度	R2年度	平均
運営形態	直営：危機管理課	電気使用料	29	30	23	27
指定管理者名称	－	修繕料	0	0	77	26
指定管理期間	－	（備考）	－			

開館時間	－	団員数の推移				
		H30年度	R1年度	R2年度	平均	
休館日	－	団員数	13	13	12	13
		－	－	－	－	－

防災備蓄	指定避難所（初動 または 増設）			土砂災害区域		
	地震避難予定場所	津波避難予定場所	風水害避難予定場所	〔急傾斜地の崩壊〕	〔土石流〕	〔地滑り〕
－	－	－	－	区域外	区域外	区域外

○ 設 備 情 報

駐車台数	3台程度	車いすマーク駐車場	なし	出入ロスロープ	なし	EV設置	－（平屋建）
水洗トイレ	あり	洋式トイレ	なし	多目的トイレ	なし	オストメイト	なし

再生可能エネルギー設備	なし
-------------	----

赤ちゃんの駅	授乳	－	おむつ替え	－	お湯	－	その他	－
--------	----	---	-------	---	----	---	-----	---

○ 直 近 の 工 事 ： 支 出 履 歴

年度	工事名称	費用（単位：円）	備考
該当なし			

備考：
※平成23年度から令和2年度の期間における直近の支出履歴（工事請負費）を掲載しています。
※工事請負費における10万円未満の支出、災害復旧費、施設修繕料や定期的なメンテナンスに係る費用は除いています。

○棟情報

棟名称	構造	延床面積 (㎡)	階数	建築年	築年数	耐用年数	耐震基準	耐震改修	健全度
消防団第9分団第27部詰所	木造	57.96	地上1階	1988	32	17	新	—	49
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

備考：
※築年数の赤字は、耐用年数超を示しています。
※健全度は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.3月）」に基づき、部位毎に評価を行い、算出した数値となります。
※健全度40未満は赤字としています。